

# 中澤省一郎のSS経営メールマガジン No.162

## 元売再編と石油商社・業転商社 正しく現状認識しましょう！

### □ 元売再編：業転玉の量が復活することはありません

- 既に、輸出制限のある元売は無くなってます ⇒ 設備廃棄の公表も近いと推定。
- JXTGは合併し、昭和シェルは出光の「持分法子会社」であり、公募増資により、経営統合が近いです。
- コスモ石油もクグナスへの製品供給開始が近く、業転余力が少ないです。
- 太陽石油は南西石油への石油製品供給で、余力は既に限定的です。

### □ 石油商社・業転商社：再編、廃業は必須です

商社も「輸入能力を有する商社」と「有しない商社」に2極化していると思います。

今回のJXTGの販売政策：商社の存続は確定 ⇒ 但し、収益は大幅に減少 ⇒ 再編必至です。

- 総合商社系石油商社：元売の系列、準系列への卸業務が中心に業態転換中だと推定。
- 業転商社：何社かは既に廃業、業務の大幅縮小は不可避です。

「今度も“また”一緒だよ：その内、元通りになる！」と思っている方は、  
「今度は少し変だぞ！」と感じてください。

今の現状認識が早ければ早いほど「対応可能」です。：手遅れにならないようにしてください。

## 石油商社の現状 三菱石油と伊藤忠エネクスは株価大幅上昇

### □ 上場石油商社の株価

- 石油商社（1）上場石油商社： 伊藤忠エネクス、三菱石油、シナネン、ミツウロコ等  
 （2）非上場総合商社系： 三菱商事エネルギー、丸紅エネルギー、兼松エネルギー等  
 （3）元総合商社系元売子会社： SIエナジー（元住商石油、出光子会社）  
 総合エネルギー（元双日エネルギー、コスモ子会社）  
 （4）その他の非上場石油商社

に大別されます。ここでは（1）上場石油商社を見てみましょう。

会社名	1年前株価	8/4株価	上昇率	時価総額	PBR	PER
伊藤忠エネクス	800円	1,065円	133%	1,270億円	1.13	11.82
三菱石油	600円	1,149円	190%	815億円	0.99	13.51
シナネン	2,000円	2,270円	113%	346億円	0.60	12.90
ミツウロコ	500円	733円	146%	502億円	0.62	14.62

各社、株価が大きく上昇しています。

業界再編が完了した元売は昭和シェル118%～コスモ170%です。

日経平均は120%程度の上昇ですから、三菱石油の株価上昇率が突出しています。

一番小さい時価総額の元売りはコスモで1,620億円（最大はJXTGの1兆7千億円）ですから、上場石油商社の規模は、元売に比して「小さい」と言えます。

今後の商社再編は、流通・小売りの再編も含めて、その中心は三菱石油でないかと思っています。

8/8セミナー 映像DVD/音声CD絶賛受付中！

受付専用電話開設 03-5704-5760  
平日（月）～（金）09:00～18:00